

< 府立高校改革推進計画に基づく >

# 第 4 次 実 施 計 画

平成 1 8 年 3 月

京都府教育委員会

# 府立高校改革推進計画に基づく 第4次実施計画

## I 計画の趣旨

京都府教育委員会では、「中学生から選ばれる高校づくり・希望する高校を選べるシステムづくり」及び「活力ある多様な教育活動が展開できる学校規模の適正化・適正配置」を観点として、平成15年3月に「府立高校改革推進計画」、平成16年7月には「府立高校改革推進計画（Ⅱ）」を策定し、これまでの間、実施計画として着実にその取組を進めてまいりました。

具体的には、平成15年度を初年度として、中高一貫教育の導入、選抜制度の改善、専門学科の充実、通学区域の弾力化等に取り組み、平成17年7月の第3次実施計画では、府立高校の再編整備を盛り込むなど府立高校改革の施策を具体化してきました。

今回は、既存の専門学科の改編も含め、新しい時代に対応する専門学科の充実について、施策を具体化した「第4次実施計画」を策定しました。

## II 実施時期

平成19年度（平成19年4月入学者の選抜）

## III 計画の内容

### 新しい多様で柔軟な教育システムの構築

#### ◎新しい時代に対応する専門学科の充実

##### ○専門性と幅広い知識基盤を培う専門学科の新設

「知」の世紀といわれる21世紀社会において、新たな「知」を創造し、その活用を通じて、社会や人類の将来の発展に貢献する人材を育成するため、専門性と幅広い知識・教養を併せて培う専門学科を設置します。

<設置校及び学科>	府立山城高校	文理総合科（仮称）
	府立城南高校	教養科学科（仮称）
	府立福知山高校	文理科学科（仮称）
<通学区域>	各校とも府内全域	
<選抜方法>	一般選抜及び推薦入学（適性検査を実施）	
<一般選抜の実施方法>	単独選抜	

##### ○人間科学・福祉系統の専門学科の新設

専門教育を通して豊かな人間性をはぐくみ、様々な分野で活躍しうる福祉の心を備えた人材を育成します。大学等への進学や社会福祉関連の職業に従事する者としての必要な知識と技術の習得を目指す専門教育を展開します。

<設置校及び学科>	八幡市域再編校 南キャンパス（仮称:現南八幡高校校地）
	人間環境科（仮称）
<通学区域>	府内全域
<選抜方法>	一般選抜及び推薦入学（適性検査を実施）
<一般選抜の実施方法>	単独選抜

○新しい時代の国際理解教育を推進する専門学科への改編

広い国際的視野と豊かな国際感覚を身につけ、高いコミュニケーション能力を備えた人材を育成するため、英語を中心とする語学教育の充実と国際理解教育に重点をおいた教育活動の一層の充実を図ります。

<改編する専門学科>	府立園部高校「京都国際・福祉科」を 「京都国際科（仮称）」に改編
<通学区域>	府内全域
<選抜方法>	一般選抜及び推薦入学（適性検査を実施）
<一般選抜の実施方法>	単独選抜

○工業に関する学科の改編

工業の基幹技術である機械・電気両分野の基本的技術を共通に習得した上に専門性を追究することにより、技術革新に柔軟に対応でき、また、人や環境に優しい技術を追究できる技術者を育成する新しい工業教育を展開します。

<改編する専門学科>	府立田辺高校「機械科」、「電気科」、「電子科」を 「工業技術科（仮称）」に改編
<通学区域>	府内全域
<選抜方法>	一般選抜及び推薦入学
<一般選抜の実施方法>	単独選抜

## 参 考 资 料

**専門性と幅広い知識基盤を培う専門学科  
—山城高校、城南高校、福知山高校—**

「知」の世紀といわれる21世紀社会においては、基礎基本の習得を基に探究心、発想力、創造力、課題解決能力等を伸ばし、新たな「知」を創造し、その活用を通じて、我が国社会や人類の将来の発展に貢献する人材を育成することが求められています。

そのため、理数系教育、国際コミュニケーション能力の向上、我が国の伝統・文化・歴史に関する教育等の充実、幅広い教養を備えることなどが一層望まれているところです。

平成18年度の自然科学系の専門学科の設置に続き、平成19年度に専門性と幅広い知識基盤を培う新しい専門学科を、京都市域、山城地域及び中丹地域の府立高校各1校に設置します。

### 1 学科の特色

専門的な学習と多角的な視点・考察を伴う課題学習や横断的な学習等を通じて、幅広い知識、教養、豊かな感性を培い、発想力、行動力、課題を解決する力や高いコミュニケーション能力等を育成する。

文系、理系等、生徒一人一人の進路希望に対応する。

### 2 設置する高校・学科

高校	学科名(仮称)	内 容	学級数
山城高校	文理総合科	複数の大学との双方向の連携や学際的な課題解決型の学習活動を展開するとともに、科学の知識理解を深め、英語の高い運用能力を培いながら、世界の舞台で活躍できるリーダー的人材の育成をめざす。	1学級程度
城南高校 〔単位制〕	教養科学科 人文・社会科学系 自然科学系	人文・社会科学系と自然科学系を併置して、豊かな国際性と実践的コミュニケーション能力、地域文化・伝統・歴史的視野を備え、また研究機関、大学との連携、最先端科学技術の体験実習等により創造性などを培いながら、グローバル(グローバル)な視点をはぐくみ、今後の社会の様々な分野で活躍できる人材の育成をめざす。	2学級程度
福知山高校	文理科学科	スリーマインド(サリソマインド・パーソナルマインド・プレゼンテーションマインド)をコンセプトとし、自然科学と人文・社会科学に関する知識を身につけ、幅広い科学的思考力、探究心、課題解決力、表現力をバランスよく育成し、未来社会の創造に寄与する人材の育成をめざす。	1学級程度

※城南高校は、平成21年度に西宇治高校と再編します。

※募集定員については、各年度、別に定めます。

### 3 通学区域及び選抜方法

	通学区域	選抜方法	一般選抜の選抜方法
各高校の専門学科	府内全域	一般選抜及び推薦入学 (適性検査実施)	単 独 選 抜

豊かな人間性と福祉の心をはぐくむ専門学科  
—八幡市域再編校 南キャンパス（仮称）—

我が国の高齢化は少子化の進展とあいまって急速に進んでおり、その対応は国家的課題となっています。また、障害者を取り巻く状況も変化しており、自立支援に向けて様々な施策がとられています。このような状況の下、豊かな人間性をはぐくむ教育が一層重要になるとともに、障害者・高齢者の自立支援や介護サービスの充実のための人材育成も求められています。

八幡市域再編校における南キャンパス（仮称）では、平成19年度に現南八幡高校の教育実践を継承・発展させ、「共生」を基本コンセプトとした人間科学・福祉系統の専門学科を設置します。

### 1 学科の特色

教育、福祉、看護・医療系の大学等への進学や介護福祉士国家試験の受験資格を取得してその合格をめざす教育を展開するとともに、福祉系、医療系等の大学との連携、福祉施設での体験や地域活動、養護学校との交流等を行いながら、豊かな人間性と福祉の心をはぐくみ、将来、各分野でのスペシャリストとして活躍する人材の育成を図る。

平成22年度からは、同一敷地内に設置される総合養護学校との日常的な相互交流を行う。

### 2 設置する学科の内容

学科名（仮称）	内 容	学級数
人間環境科	教育、福祉、看護・医療系の大学等への進学を視野に入れた、看護・福祉、理数系の専門科目を中心とした学習を行う人間科学系のコースと、主に看護・福祉の専門科目の学習・実習により、介護福祉士国家試験の受験資格が取得でき、その合格をめざす福祉系のコースを置き、将来において各分野で活躍するスペシャリストの育成をめざす。	2学級程度

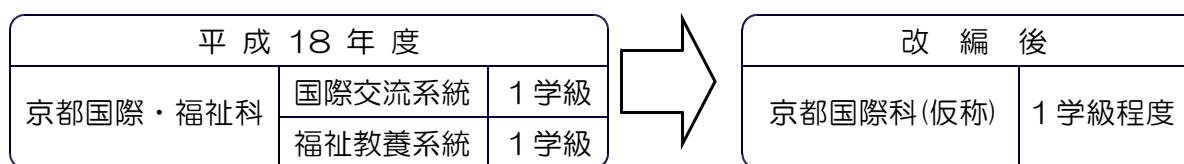
※募集定員については、各年度、別に定めます。

### 3 通学区域及び選抜方法

	通学区域	選抜方法	一般選抜の選抜方法
人間環境科（仮称）	府内全域	一般選抜及び推薦入学 （適性検査実施）	単独選抜

京都と世界との関わりを中核にした国際理解教育  
—園部高校—

平成19年度に園部高校の京都国際・福祉科を京都国際科（仮称）に改編し、広い国際的視野と豊かな国際感覚、高いコミュニケーション能力を備えた人材の育成を図る新しい時代の国際理解教育を一層推進します。



※福祉教養系統は普通科のコースの中で継承

### 1 改編理由

「知」の世紀における国際コミュニケーション能力の重要性を踏まえ、英語を中心とする語学教育と国際理解教育に重点をおいた教育活動の一層の充実を図る。

### 2 京都国際科（仮称）の内容

学科名(仮称)	内 容	学級数
京都国際科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語によるコミュニケーション能力・自己表現力の育成</li> <li>・大学等高等教育機関との連携、外部講師の活用</li> <li>・第2外国語の履修、TOEIC、TOEFLの活用</li> <li>・京都と世界との関わりを中核とする国際理解教育の推進</li> </ul>	1学級程度

※募集定員については、各年度、別に定めます。

### 3 通学区域及び選抜方法

	通学区域	選抜方法	一般選抜の選抜方法
京都国際科(仮称)	府内全域	一般選抜及び推薦入学 (適性検査実施)	単独選抜

《新しい多様で柔軟な教育システムの構築》

**工業の基礎・基本技術を身につけ  
技術革新に柔軟に対応できる力を身につける**  
— 田 辺 高 校 —

平成19年度に田辺高校の機械科・電気科・電子科を改編し、工業の基幹技術である機械・電気両分野の基本的技術を共通に習得し、その基礎の上に専門性を追究することにより、将来において自ら継続して学習をすすめる、技術革新に柔軟に対応できる基盤を持つとともに、広い視野を持ち、人や環境に優しい技術を追究できる技術者を育成する新しい教育を展開します。

平成18年度		➔	改 編 後		
自動車科	1学級		自動車科	1学級程度	
機械科	1学級		工業技術科(仮称)	技術探究コース	3学級程度
電気科	1学級			機械技術コース	
電子科	1学級			電気技術コース	

### 1 改編理由

産業界の動向や工業教育を取り巻く環境の変化を踏まえ、ものづくりの技術に共通する基礎・基本の習得を図り、特色あるコースを設置し、多様な進路希望に柔軟に対応する。

### 2 工業技術科（仮称）のコースの内容

学科名(仮称)	コース名(仮称)	内 容	学級数
工業技術科	技術探究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学、企業との連携により先端技術にふれながらの創造的技術の探究学習</li> <li>・大学進学後の研究等を見据え、その基礎を培う学習</li> </ul>	3学級程度
	機械技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計・製図から加工・制御技術に至る「ものづくり技術」の学習</li> <li>・旋盤・フライス盤等の加工技術、溶接、手仕上げ、組み立て等の製造技術の学習</li> </ul>	
	電気技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気回路の設計から組立、マイクロコンピュータによる制御技術に至る電気技術の学習</li> <li>・電気工事に関する技術や電気設備の保守・管理技術の学習</li> </ul>	

※募集定員については、各年度、別に定めます。

### 3 通学区域及び選抜方法

	通 学 区 域	選 抜 方 法	一般選抜の選抜方法
工業技術科(仮称)	府 内 全 域	一般選抜及び推薦入学	単 独 選 抜



～ 未来デザイン・応援プラン ～  
特色ある府立高校づくりをめざしています。



京都府教育庁指導部高校改革推進室

*KYOTO PREFECTURAL BOARD of EDUCATION  
HIGH SCHOOL EDUCATION REFORM PROMOTION OFFICE*

〒602-8570

京都府京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

電話 075-414-5853

Fax 075-414-5698

<http://www.kyoto-be.ne.jp/kaikaku/>